

公共下水道・農業集落排水区域の皆さんへ

公共下水道へ接続しましょう

町では、し尿や生活雑排水などの汚水を処理し、快適で衛生的な生活環境の確保と公共水域の水質保全を目的として、公共下水道事業を実施しています。

下水道に汚水を流すことで、住宅のまわりで発生する臭いなどを防ぎ、川や海などをきれいに保つことができます。

町内全体の生活環境の向上のため、公共下水道や農業集落排水が整備され使用できる区域内にお住まいで、まだ接続していない人は早期に接続しましょう。

令和3年度より「宅内排水設備工事補助金制度」がご利用いただけます。この機会にぜひご検討ください。

下水道は
快適な生活を
支えているよ！



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

令和5年度末まで

宅内排水設備工事費補助金

対象 町内在住で、建物の所有者や所有者の同意を得た使用者

費用 住宅のくみ取り槽や浄化槽(単独・合併)から下水道に接続するための宅内排水設備工事に要する費用

補助額 上限3万円

※申請時に中学生以下の同居家族がいる場合は、上限5万円

町指定工事店へご相談ください

町指定工事店は、基準に合った設備をつくるために必要な技術を習得しており、工事に必要な手続きを申請者に代わって行えるよう町が指導・監督しています。

工事を行う際は、お気軽に町指定工事店にご相談ください。

「下水道」接続までの流れ

水道課業務係 ☎ 8316

①業者の決定

町指定工事店の中から施工業者を決めましょう。

②工事依頼

見積書・設計書を確認し、よく検討しましょう。

③補助金の申請

工事が始まる前に申請をします。手続きは、工事店が代行します。

④補助金の審査結果を通知

交付の可否を申請者に通知します。

⑤工事開始

「補助金実績報告書」を提出します。手続きは、工事店が代行します。

⑥工事完了

町の職員が現地確認を行い、検査に合格したら排水設備の「工事検査証」を交付します。

⑦完成検査

下水道を使い始めると、使用料を納めます。

⑧下水道の使用開始

排水管や下水道を壊したり詰まらしてしまう原因となるティッシュペーパーや紙おむつ、髪の毛、油類などの異物は、流さないようにしましょう。

家庭や工場から出た汚水は、下水道管を通じて下水道処理場へ運ばれ、きれいな水となって川や海に戻ります。

下水処理や施設の維持管理には、多くの費用がかかります。

下水道には流さないで

排水管や下水道を壊したり詰まらしてしまう原因となるティッシュペーパーや紙おむつ、髪の毛、油類などの異物は、流さないようにしましょう。

青少推



「ありがとう」 日頃の感謝を 伝えよう
楽しいね スマホじゃなくて 家族との時間

(甘楽中2年 武田陽菜乃)
(甘楽中2年 野口ゆら)

甘楽町青少年育成推進員連絡協議会が
令和3年度に募集した「家庭の日」標語の優
秀賞作品です。(学年は3年度・敬称略)

毎月
第1日曜日
家庭の日

特売日
10月10日

お待たせしました！今年もやります！



「かんらの天水」特別販売

■ 問い合わせ 水道課業務係 ☎ 64-8316

特売日

日時 10月10日(月・祝)

午前9時30分～午後2時

場所 ●道の駅甘楽

●小幡公園(特設会場)

※小幡公園はドライブスルー方式により、箱単位のみ販売です。

価格 1箱(500ml×24本入り) 1500円(税込み)

1本当たり62・5円

※お一人5箱まで購入可能
※道の駅甘楽では、1本(70円)から購入できます。

昨年より好評いただいている、日本名水百選「雄川堰」の源水である稲含山の清流水をボトリングした「かんらの天水」を今年も製造しました。「かんらの天水」は、甘楽町プロジェクト委員(行政、住民、企業、NPO法人、関係機関・団体など)と

備蓄促進キャンペーン

期間 10月11日(火)～10月31日(月)

午前9時～午後6時

場所 ●道の駅甘楽

価格 1箱(500ml×24本入り) 1680円(税込み)

1本当たり70円

※期間中は、1本(80円)から購入できます。

高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部による共同開発商品で、多くの企業からの寄附により商品化されたものです。
日々の水分補給や災害時の備蓄品として、この機会にぜひお買い求めください。

通常販売価格は
1本100円だよ



企業版ふるさと納税

(9月20日入金確認まで。公表希望のみ掲載)

甘楽の天然水商品化プロジェクト

事業の趣旨に賛同し、右の企業が寄附されました。

企業名	金額
株式会社ヤマト(前橋市)	500,000円
株式会社コルノマカロニ(東京都練馬区)	300,000円
熊井戸工業株式会社(高崎市)	1,000,000円

●●● 善意に深く感謝し、広く皆さんにお知らせします ●●●

HELLO!

- ①出身地 ②趣味 ③特技 ④甘楽町の印象 ⑤町民の皆さんへあいさつ

新・ALTを紹介

■教育課学校教育係 ☎(64)83323

ようこそ！ホリー先生



ホリー・ワルダさん (22歳)

- ①イギリス
- ②ハイキングや写真撮影
- ③外国語を話すことによって人間関係を構築すること
- ④住民が優しく、風景が美しく、よい雰囲気だと思います。
- ⑤私を甘楽町に温かく迎えてくれたこと、大変ありがとうございます。お互いの文化について学ぶことを楽しみにしています。

ALT	担当校
ケネス・シモニアン先生	新屋小学校
ケイトリン・スタントン先生	福島小学校 めぶきの森かんら
ブレンダン・バスティアン先生	小幡小学校 めぶきの森かんら
ホリー・ワルダ先生	甘楽中学校 かんら保育園

町では、英語教育の一層の充実を図るためALT(外国語指導助手)を町内の認定こども園や保育所、小中学校に配置しています。
4人のALTがそれぞれの担当校で、子どもたちが英語の音に慣れ親しむような授業をしています。



「地元食材で世界の料理を」



リームズ・ブランドン・リー 隊員

4人の地域おこし協力隊が活動中

私は、アメリカのミシガン州出身で、昨年に妻とともに来日しました。

妻はALT(外国語指導助手)として町の子どもたちに英語を教えています。私もせっかく日本に来たので、この町で何かできないかと思い、協力隊に応募しました。昨年12月に協力隊員になり、甘楽ふるさと館での調理補助を経て、2月からは道の駅甘楽でお弁当作りやピザ作りを担当しています。来日する前は、約10年間にわたる複数のレストランで働き、フランス、イタリア、アメリカの料理を学んできました。今後は地元野菜を使った世界の料理を町の人に食べてもらいたいと考えており、



フードコートでピザも焼きます

道の駅のスタッフと一緒に新メニューも考案していきたいです。また、日本食にも興味があり、日本の味や郷土料理を学びたいと思っています。
まだまだ日本語でのコミュニケーションは難しいですが、日本語での接客にもチャレンジしていきたいです。
私は今、日本で経験する全てのこと大きな刺激を受けています。新しい文化や生活が体験でき、とてもやりがいのある充実した毎日を送っています。

エンディングノート 「大切な方への絆ノート」 書いてみませんか

町では、人生の最期まで住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう「健康長寿のまち・かんら」を目指し、さまざまな支援をしています。その一環として甘楽町版エンディングノート「大切な方への絆ノート」を作成しました。

60歳以上の半数以上がエンディングノートを作成したいと思っています

「認知症になる前に作成しておきたい」「身内が困らないように身の回りの整理や必要なことはメモしておきたい」など半数の人はエンディングノートを作成したいと思っていますが、「始めにくい」「きっかけがない」などで実際に作成している人は約1割(※)と少数です。

※(公財)地方経済総合研究所
2017年5月の調査結果より

書き方セミナーを開催しています

町では、甘楽町版エンディングノートを作成し、希望のある団体やにこにこ甘楽で、エンディングノートの「書き方セミナー」を開催しています。今までに、シルバー人材センター会員、おたっしや会代表者、介護支援専門員など約100人が受講しました。

セミナーは、第一生命保険株式会社の相続コンサルタントが講師

▼町ホームページからダウンロードできます



実際にノートに書いてみましょう



8月22日 にこにこ甘楽

書き方のポイントを教えます



7月22日 おたっしや会交流会

となり「自分のこと」「もしものときに」「託すもの」など項目ごとにわかりやすく説明し、実際にエンディングノートを書いてもらいます。また、遺言書作成の手続きについてもお話しします。

セミナー受講者の声(一部)

- エンディングノートは持っていたが、書いていなかった。コロナ禍でいつ何が起こるか分からなかったので子どもに伝えておかなければいけないことがあると思った。
- とても充実した時間だった。全てを理解できたわけではないが、徐々に分かってくればと思う。
- とても良い時間が過ごせた。細やかに知ることができ、絆ノートを有意義に利用したと思った。
- エンディングノートの大切さがわかった。
- 書けるところから記入すればよいこと、書き直せることが分かっていた良かった。
- エンディングノートを知っていたが手が出せなかった。家に帰って早速記入してみたい。
- 自分自身を見つめ直すきっかけとなった。

セミナー受講のご希望は…

団体 お問い合わせください。
個人 セミナー開催時に「おしらせ版」でご案内します。

●● 甘楽町文化会館からのお知らせ ●●

第18回 木夢「手づくり・木のおもちゃ展」

触れ、遊び、考え、木の温もりと手作りの優しさを子どもたちに伝えよう！

遊びの広場&作品展

木とふれあい、
木に学び、木と生きる

★ 甘楽町文化会館展示ホール

入場無料

2022年 10月25日(火) ▶ 29日(土)

AM9:00~PM4:30

※25日(火)は午後1時開始
※29日(土)は午後3時終了



※写真の遊具は変更になる場合があります。

次の各種イベントは申し込みが必要です。

● 木工体験教室 10月28日(金・県民の日)・29日(土)開催

● 簡単おもちゃ作り教室 10月26日(水)・27日(木)開催

● オルゴールミニミニコンサート 10月28日(金・県民の日)・29日(土)開催

詳しくは町ホームページをご覧ください。文化会館にお問い合わせください。

■ 申し込み・問い合わせ 町文化会館 ☎74-7000 ✉k-bunka@town.kanra.lg.jp



▲町ホームページ

群馬県から

群馬県版図柄入りナンバープレート 県民アンケートのお知らせ

来年度に導入予定の「群馬県版図柄入りナンバープレート」のデザイン候補案について、県民アンケートを実施します。

皆様のご意見をお寄せください。

▷ 期間 10月3日(月)~10月21日(金)

▷ 参加・投票方法

- ① ぐんま電子申請受付システム
- ② アンケート用紙を郵送・メール・FAX

▷ 投票資格 県内在住、在勤、在学の人
(投票は1人1回)

▷ 申し込み・問い合わせ

県地域創生部地域創生課

☎027-226-2352

※詳細については、群馬県ホームページをご覧ください。



【G案】



【S案】



【U案】

